

## ◇講演者のプロフィール

### ◆日本の事例紹介



**重水 秀樹 氏**、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、品質保証部 環境商品安全統括グループ 環境グループ マネージャー

1998年同社に入社（当時は富士ゼロックス株式会社）。2006年より環境ラベルで要求されるオゾン等の機器排出物（化学エミッション）領域のエンジニアとして社内の国際試験所機能の立上げに従事。その後2017年より北京の中国現地法人に赴任し、環境や情報セキュリティ規制に関する情報収集などの現地活動などを遂行。2021年2月に帰任後、環境規制対応グループの管理を担当している。

### ◆タイ



**Jarinporn Tippamongkol**, *Director of Planning and Evaluation Subdivision, Environmental Analysis Center, Pollution Control Department Ministry of Natural resources and Environment Thailand* (タイ国天然資源環境省 公害監視局 環境分析センター 企画・評価部長)

タイ国天然資源環境省・公害監視局（PCD）にて、環境分析センターの企画・評価部長を務め、2006年よりGPPの対象品目を選定するに会議に参加し、タイのGPP政策の推進に尽力。現在、「タイ国GPP促進に向けた国家アクションプラン2022-2027」の実施及び評価の責任者を務める。

### ◆シンガポール



**Walter Leong**, *Deputy Executive Director, Singapore Environment Council* (シンガポール環境協議会、副事務局長)

シンガポール環境協議会（SEC）副事務局長。シンガポール国立大学で物理学の理学士号及びMBAを取得。Dellやソニーなどの多国籍企業や新興企業にてエンジニアリング及びオペレーション・マネジメントの分野で20年以上のキャリアを有し、農業技術に関する起業にも携わる。SEC入職以前は、シンガポール企業庁（Enterprise Singapore）で標準規格開発に従事。